

[Daily 日本史]

【1】 2004 年度 本試験 日本史 B 第 2 問 A

古代の行政機構や政務運営に関する A・B の文章を読み、以下の問い(問 1～6)に答えよ。

(配点 17)

A 701 年、大宝律令が制定され、天皇を頂点とする中央集権的な国家の仕組みがひとまず整えられた。律令制導入以前、^(a)大和政権の豪族たちは、自立した政治的・経済的基盤を持って政権の運営に当たっていた。しかし、律令制整備の過程で、彼らは都城に集住し、天皇に仕えて朝廷の政務に携わり、それにより^(b)給与を受ける官人として位置づけられていくことになった。

令に規定された中央官制では、政務を統轄する太政官が中心にあった。この下に^(c)民政や租税をつかさどる民部省などの八省をはじめ、多くの役所が置かれており、これらの行政機構が国内の支配を遂行していた。

問 1 下線部(a)に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 豪族の氏の名称は、葛城氏のように朝廷における職掌に由来していた。
- ② 古墳時代には、豪族の権威を象徴するものとして、銅鐸が作られた。
- ③ 6 世紀に入ると、豪族を葬る古墳の施設として、横穴式石室が普及した。
- ④ 壬申の乱で、それまで大きな勢力を持っていた物部氏が没落した。

問 2 下線部(b)に関連して述べた文として**誤っているもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 官人の給与のなかには、その位階・官職に応じて支給される禄があった。
- ② 大臣などの上級官人には、職田が支給された。
- ③ 位田は、軍事的功績に応じて支給された。
- ④ 給与だけでなく、税負担の免除も官人の特権であった。

問 3 下線部(c)に関連して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 中央の役所で雑務を行った仕丁は、公民から徴発された。
- ② 和同開珎が発行され、政府の流通促進策により、銭貨は全国各地で流通するようになった。
- ③ 碁盤の目状に土地を区画する条里制によって、都城や農村の土地を把握した。
- ④ 大宝律令の制定により、官有の^{せんみん}賤民は五色の賤に区分された。

B 律令国家は、^(d)その時々^(d)に直面した課題に対応してさまざまな官職や組織を設けた。^(e)平城京やその周辺にある大寺院の造営もこうした組織により行われることがあった。たとえば東大寺は、造東大寺司という八省にも匹敵する大規模な役所によって造営された。

平安時代になると、新たな律令の制定はなく、格や式を体系的に^{へんさん}編纂することで法典の整備がなされた。律令自体については、その解釈を精密に行う学問が発達し、令の公式の注釈書として『ア』が作られた。一方、奈良時代以来行われていた政務の一部は儀式化した。貴族たちは先例に従って儀式を執行することを重視し、後日の覚えのために日記を書き残した。藤原実資の『イ』はその代表的なものであり、藤原道長の栄華についても記述されている。

問4 空欄ア イに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ア 経国集 イ 更級日記 ② ア 令義解 イ 更級日記
③ ア 経国集 イ 小右記 ④ ア 令義解 イ 小右記

問5 下線部(d)に関連して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、以下の①～④のうちから一つ選べ。

- Ⅰ 坂上田村麻呂が征夷大將軍に任じられた。
Ⅱ 仏教を重んじた称徳天皇は、太政大臣・僧正の地位を設けた。
Ⅲ 薬子の変に先立ち、勅命の伝達にかかわる蔵人頭が任じられた。

- ① Ⅰ—Ⅱ—Ⅲ ② Ⅱ—Ⅰ—Ⅲ ③ Ⅱ—Ⅲ—Ⅰ ④ Ⅲ—Ⅱ—Ⅰ

問6 下線部(e)に関連して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 紫香楽で造立が開始された盧舎那仏は、平城京に都が戻されたのちに東大寺の大仏として完成した。
② 薬師寺吉祥天像は、奈良時代を代表する仏教彫刻である。
③ 東大寺に現存する奈良時代の建造物の一つとして、大仏殿(金堂)がある。
④ 平城京への遷都にともない、大安寺・唐招提寺などの大寺院も建立された。

【解答 1】 2004 年度 本試験 日本史 B 第 2 問 A

A

問 1 ③

問 2 ③

問 3 ①

B

問 4 ④

問 5 ②

問 6 ①